

～ 人とかかわりを通して、子供たち一人一人のよさや可能性を發揮し、子供たちが自ら楽しく豊かな生活を築いていける学校 ～

【東京都】東京都教育ビジョン(第5次)
 ★自らの個性や能力を伸ばし、様々な困難を乗り越え、人生を切り拓いていくことができる子の育成
 ★他者への共感や思いやりを持つとともに、自己を確立し、多様な人々が共に生きる社会の実現に寄与する子の育成
 ＊自ら未来を切り拓く力の育成
 ＊誰一人取り残さないきめ細かな教育の充実
 ＊子供たちの学びを支える教職員・

【第4次八王子市教育振興計画】ビジョン はちおうじの教育
 ★学びを通じてすべての人が自分の「みち」を見出し一人ひとりが望む未来に挑戦する力を育むはちおうじの教育
 1 はちおうじっ子の「生きる力」の育成
 2 学校・家庭・地域の連携・協働による教育力の向上
 3 あらゆる人がともに学びあう生涯学習の振興

上壱分方小学校 教育目標
 ○ よく考えてやりぬく子 (知) ◎ **思いやりのある子 (徳)** ○ じょうぶで明るい子 (体)

【目指す学校】
 ○子供一人一人がよさを發揮し互いに認め合い自尊感情を高め、意欲的、創造的に活動する学校
 ○生涯にわたって学び続けるために必要な意欲や学び方など、生涯学習の基礎・基本を確実に身に付けられる授業が充実した学校
 ○家庭・地域社会との相互理解・協力を図り、学校の役割をよりよく果たしてその信託に応える開かれた学校
 ○教職員が教育活動の充実のために自らの学び、指導力を研ぎ、互いに協力して組織的に教育活動を展開できる学校
 ○多様な他者を包摂し、児童も、保護者も、教職員にとっても居心地の良い学校

【国】第4期教育振興基本計画(令和5年～9年)
 <2つのコンセプト>
 ○ 持続可能な社会の創り手の育成
 ○ 日本社会に根差したウェルビーイングの向上
 <5つの基本的な方針>
 1 グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成
 2 誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進
 3 地域や家庭と共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進
 4 教育デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進
 5 計画の実効性確保のための基盤整備・対話

令和7年度 重要事項 「あいさつ」:人への敬意 「おもいやり」:一人一人の思いをかたちに 「しなやかさ」:みんな違うの当たり前 一人一人をリスペクト 居心地がいい・すごしやすい学校へ

中期的な目標と方策	<確かな学力の向上> 主体的に学びに向かい、基礎・基本を定着させるとともに、学習用端末を効果的に活用して他者と協働して様々な課題を解決するための思考力・判断力・表現力を育てる指導に努める。
	<豊かな人間性の育成> 様々な人とふれあう中で、他者と自分との違いについて認識を深めるとともに、互いに信頼、協力し合ってよりよい人間関係を築き上げる。その中で自身の良さや可能性に気づき、伸ばせる指導の工夫を重ねることで豊かな人間性(非認知能力)を培う。
	<健やかな心と体づくり> 健やかな心と体づくりに努める中で、めあてをもって取り組む活動を全校で実践する。目標に向かって取り組む姿を互いに認め合うことで培われる信頼関係を築き上げる。
	<安全・安心な学習環境の整備> 安心・安全な学校づくりに努めるとともに、学校の危機管理能力を高める。
	<開かれた学校づくり> 地域運営学校の特色を生かし、保護者、地域との連携をさらに深め、地域に愛され、親しみもてる学校を築く。
	<組織的な学校運営の推進と組織の在り方> ライフ・ワークバランスを意識しながら、教育公務員としての資質向上を図り、研究と修養に努め、教育課題の解決に向け、主体的かつ組織的に学校運営に参画する教師を育成する。

今年度の学校経営計画の重点	●ティーチングからコーチングへの転換(児童が自ら学ぶという児童主体の授業スタイルに切り替え、課題解決型の授業・学習用端末を活用した授業の実施 ●「できた」「わかった」と思える授業の実践「授業のユニバーサルデザイン化」定着 ●基礎基本の定着と個に応じた指導の実施 ●言語活動の実施 ●児童主体による家庭学習の定着 ●ふるさと八王子の郷土学習
	●自分とともに他人を尊重する態度の育成 ●あたたかな人間関係づくりの推進と自尊感情の育成 ●「いじめを許さない」意識を全校で周知徹底 ●社会人となる基礎・基本(規範意識・あいさつ・礼儀・言葉遣い等)の育成 ●キャリア教育を推進し自身の生き方に関わる指導の充実 ●人権教育、道徳教育の推進(受容と寛容に基づく教育)
	●基礎的な体力の向上、体育授業の充実 ●スポーツテストの実施と結果の活用 ●望ましい生活と食習慣の確立 ●健康的な生活習慣の確立
	●特別支援教育、教育相談の充実 ●登校しない、したくてもできない状況にある児童への支援及び相談体制の確立 ●チームによる学年支援体制の確立 ●安全点検・安全指導の充実 ●危機管理体制の見直し、整備
	●保護者・地域の教育力を生かした教育活動の展開 ●保護者・地域への積極的な情報発信の充実 ●保護者との連携協力体制の確立・保護者会の充実 ●学校、保護者、地域のネットワーク強化 ●元八王子東小、四谷中との小中一貫教育推進 ●地域の保育園・幼稚園との交流連携
	●研究・研修の充実による人材育成 ●カリキュラムマネジメント実施による教育活動精選効率化 ●教員の専門性向上、教材研究充実及び多教科授業準備短縮 ●各分掌の担当者が計画的に進行できる運営体制確立 ●服務事故防止ゼロ徹底継続 ●ライフ・ワークバランスの推進

子供は家庭・地域の宝 学校・家庭・地域が一体となって、上壱分方小学校の子供一人一人を大切に育てる

<p><家庭> ○子供のこころの安らぎの場所 ○基本的生活習慣の定着 ○社会生活の基本的習慣の定着(挨拶、言葉遣い、礼儀等) ○家庭学習の習慣化 等</p>	<p><かみっち隊(旧上壱小 PTA)> ○ボランティア活動実施 ○小P連活動 等</p>	<p><学校運営協議会> ○教育活動の承認、助言、評価 ○児童の活躍場面創出(漢検)</p>	<p><青少年対策四谷地区委員会> <青少年対策元八王子地区委員会> ○クリーン活動 ○各種イベント ○標語募集活動 等</p>	<p><地域> ○挨拶の励行 ○地域の方々のあたたかな見守り、声掛け等 ○ボランティア活動の実施 等</p>	<p><関係諸機関> ○子ども家庭センター ○八王子児童相談所 ○高尾警察署 等</p>
--	---	--	--	--	--